

2018年3月29日

一般社団法人 GOLD 日本委員会
2017年度 第2回通常理事会議事録

開催日時：2018年3月29日(木) 18:00～18:50

開催場所：ホテル東京ガーデンパレス 会議室 3階「鶴」

出席理事：一ノ瀬正和、植木純、木田厚瑞、瀬山邦明、長瀬隆英、福地義之助、三嶋理晃
(敬称略、五十音順)

出席監事：工藤翔二

事務局：本岡、西山、荻山

1. 開会宣言

長瀬代表理事より、定款第37条に規定する定足数(12名中7名以上)を満たす7名の理事の出席があり、理事会が成立することの報告があり、開会宣言がなされた。議長は、定款第36条の規定に基づき長瀬代表理事が務めることとなった。

2. 報告事項

2017年度の事業活動について事務局より報告があった。

1. 認知度把握調査事業：

2017年12月の認知率が25.5%だったことと、そのリリース結果が紹介された。

2. 啓発事業：

2-1. ホームページによる情報発信について、アクセス数の報告がなされた。次に、2-2. 日本 COPD サミットの共催について、事業の目的と概要、メディア掲載状況、収支等が報告された。続いて、2-3. 関連学会へのブース出展について、報告がなされた。

3. 啓発支援事業：

3-1. 自治体の啓発活動支援について、啓発ツールの作成・提供、ツール申し込みと啓発活動の登録状況について報告がなされた。次に、3-2. COPD の予防等に関する講習会の実施について、今年度は独立行政法人環境再生保全機構の意向により開催されなかった旨が報告された。

4. 調査研究事業：

4-1. 早期診断につながる疫学研究プロジェクトの実施について、各実施施設でデータ入力等が進められていること、また、来年度は論文発表を予定していることが報告された。

5. その他(特別事業の検討)

5-1. AC ジャパン支援キャンペーン申請について、結果の報告と選考のポイントについて報告がなされた。

その他の活動報告として、後援名義等の使用承認についての報告がなされた。

2017年度予算の収支予算(通期見込)の報告が行われた。最終決算結果については、次の理事会で

承認いただく。

また、2017 年度の事業活動および収支予算(通期見込み)の報告を受け、以下の点について意見交換が行われた。

1. 認知度把握調査事業について:

- ・福地名誉会長より、3月に行われた COPD 啓発プロジェクト委員会にて、「喫煙の有無によって COPD の認知度が変わるのかというところが見えない」との指摘があったとの報告があった。また、認知度の背景を知るための情報にもなるため、喫煙の有無に関する項目を入れるなど、質問内容の見直しについて検討する余地があると意見があった。
- ・工藤監事より、予備調査と本調査の抽出方法について確認があった。それを受けて三嶋理事より、現在のランダム抽出(但し無回答等は除く)ではバイアスがかかってしまうのではないかとの懸念があげられた。
- ・長瀬代表理事より、賛助会員について、ゴールド会員からシルバー会員へ変更が1件あった旨の報告があった。

3. 議案審議

第1号議案 2018年度事業計画

2018年度事業計画案が以下の点を踏まえ、原案通り承認された。

- ・長瀬代表理事より COPD 認知度把握調査について質問内容に「肺気腫、慢性気管支炎、閉塞性肺疾患」も含めてはどうかと意見があり、前述の福地名誉会長の意見も含め、質問内容について見直しすることが提案された。
- ・工藤監事より AC ジャパンの申請について、他団体との協働で申請を行ってはどうかと意見があり、今後の検討事項となった。

第2号議案 2018年度収支予算

2018年度収支予算案が原案通り承認された。

4. その他

2018年度第1回通常理事会および定時社員総会の開催候補日時について、後日調整することになった。

5. 閉会宣言

議長により2017年度第2回通常理事会の議案審議が終了したことが宣言され、閉会した。

署名人 代表理事 長瀬 隆英 ㊟

監 事 工藤 翔二 ㊟